

本会の活動趣旨について

1. NPO設立の趣旨

がん以外の疾患で慢性の痛みを抱える人は約4000万人と推計されています。

夜も眠れない強い痛み、正しい治療がなされず有効性の乏しい薬が使われて、痛みからの解放を願う患者が複数の医療機関をわたり歩くこともあります。

また、モルヒネを服用している患者が、“モルヒネは末期に使うもの”“死期を早める”などという医療従事者の誤解のため、処方拒否されるような現実を、数多く見聞きしています。

このような誤解や偏見が痛みを増強させ、患者の行動範囲を狭め、旅行や就労を困難にするなど、社会的損失を大きくしています。

「モルヒネ友の会」は、痛みを悩んでいる多くの人に、痛み治療の情報と「痛み止め」の薬の安全性を的確に発信し、痛みからの解放と生活の質の向上を支援してきました。

今後も医療関係学会、医療機関、行政などとも連携し、正しい痛み治療と薬の安全性を普及する活動を、広く社会に展開したいと考えています。

2. 本会の目的

痛み治療のためモルヒネを長期間服用しても、依存や異常行動が起こらないことを患者自身が示し、モルヒネに対する世間の誤解や偏見等を払拭する活動をする。そして、正しい痛み治療とモルヒネの安全性を普及し、痛みを苦しむすべての人のクオリティ・オブ・ライフ（生活の質）の向上に寄与すること。

【「モルヒネ友の会」の歩み】

- 2009(平成21)年 7月 任意団体「モルヒネ友の会」発足
- 2011(平成23)年 7月 NPO法人化設立総会
10月 NPO法人設立登記
- 2015(平成27)年 11月 認定NPO法人として認定
(指令置総地振 第21号)
- 2020(令和 2)年 10月 認定NPO法人認定期間延長の認定
(指令置総総 第66号)

【法人番号】

6390005007855

【連絡先】

〒992-0045 山形県米沢市中央6丁目1番219号

三友堂病院

地域緩和ケアサポートセンター内

TEL 0238-24-8355

FAX 0238-24-3727

E-mail moruhinetomonokai@gmail.com

診療中のため電話に出られないことがあります。
郵便またはFAXのご利用をお願いいたします。

認定特定非営利活動法人

モルヒネ友の会

'MORPHINE' - TOMONOKAI
ASSOCIATION OF THE PATIENTS CONTROLLING
NON-CANCER PAIN WITH MORPHINE

がんでない痛みをモルヒネで
コントロールしている患者の会

【会員募集】

本会は、「痛みを取って自分らしく生きる患者の会」です。みなさんの会費・賛助会費・寄附金などで運営されています。

いつでも入会できます（入会金は不要）。
入会して一緒に活動しませんか。

【会員と年会費】

(1) **正会員**：総会の議決権があります。

年会費 1,000円

- 患者さん、患者さんのご家族・ご親族
- 医療従事者（医師、看護師、薬剤師、他）
- 目的賛同者

(2) **賛助会員**：総会の議決権はありません。

各種会合に出席して意見を述べるすることができます。

- ① 個人賛助会員：年会費 5,000円
- ② 法人賛助会員：年会費 10,000円

(3) **功労会員・特別会員**：総会の議決権はありません。

各種会合に出席して意見を述べるすることができます。

【会費・寄附金の振替先】

※口座記号・番号は下記の通りです。

払 込 取 扱 票															
00		口座記号					口座番号					金額			
		千	百	十	万	金	額	千	百	十	万				
0	2	2	3	0	7	1	3	4	4	8	1				
加入者名	認定特定非営利活動法人モルヒネ友の会											料	金	備	考

モルヒネ友の会って、どんな活動をしているの？

1. 【痛みの情報交換会】

年に4回程度、患者さんを中心に「痛み」に関係した話し合いをしています。

痛みに悩む人やモルヒネで痛みから解放された人などが参加し、自らの体験を語り、痛み治療の専門医師が医療相談を行っています。気軽にご相談ください。

2. 【医療講演会】

「体験者の声」や痛み治療に関係した「特別講演」を行います。

質疑応答や医療相談で病気と薬の正しい知識が身に付きます。

3. 【モルヒネ治療 体験者の声】の発刊・頒布

患者自身が「痛みの体験、モルヒネ服用までの経緯、モルヒネの効果と安全性など」を綴り、専門医師がコメントを述べています。

年1回の発行です。“痛みは取ることができます”を主題として、これまで多くの疾患・病態を取り上げてきました（例：「モルヒネはがんだけでなく様々な痛みの治療に使われています」「運動器の痛み」「带状疱疹・带状疱疹後神経痛」「大災害時の対応」「モルヒネ服用の自己管理」など）。

国会図書館、医科大学図書館および各地の図書館に配布し展示しています。

4. 【ニュースレター】の発行

「痛みの情報交換会」や「医療講演会」の報告、『モルヒネ友の会』活動の最新情報を年に4回、会員の皆様にお届けします。

5. 【各種団体との交流】

山形のターミナルケアを考える会、山形県緩和医療研究会、日本緩和医療学会、日本ペインクリニック学会などで、本会の紹介と講演、患者による体験を発表しています。

医師会、薬剤師会、看護師協会、報道機関、及び行政とも連携しています。

